

令和7年度防災対策に関するアンケート調査

■調査の目的 防災対策に関する県民の意識について、現状を把握するため。

■調査担当課 危機管理部 防災企画課

■調査期間 令和7年9月1日～9月17日（17日間）

■調査対象 ながさきWEB県政アンケート全モニター 345名

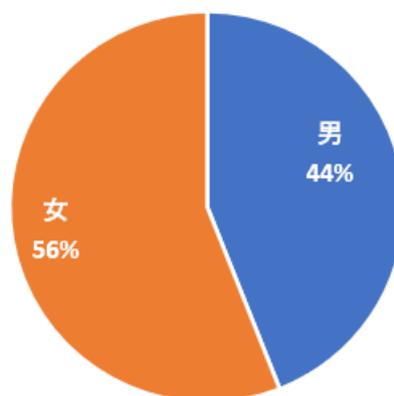
■回答状況 回答者 234名（回答率67.8%）

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

【回答の属性】

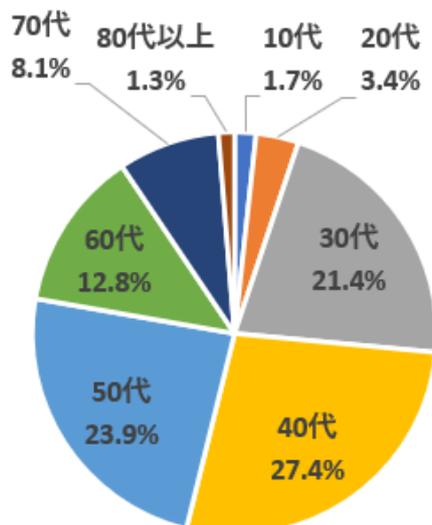
○男女別

区分	人数	構成比
男	103	44.0%
女	131	56.0%
計	234	100%



○年代別

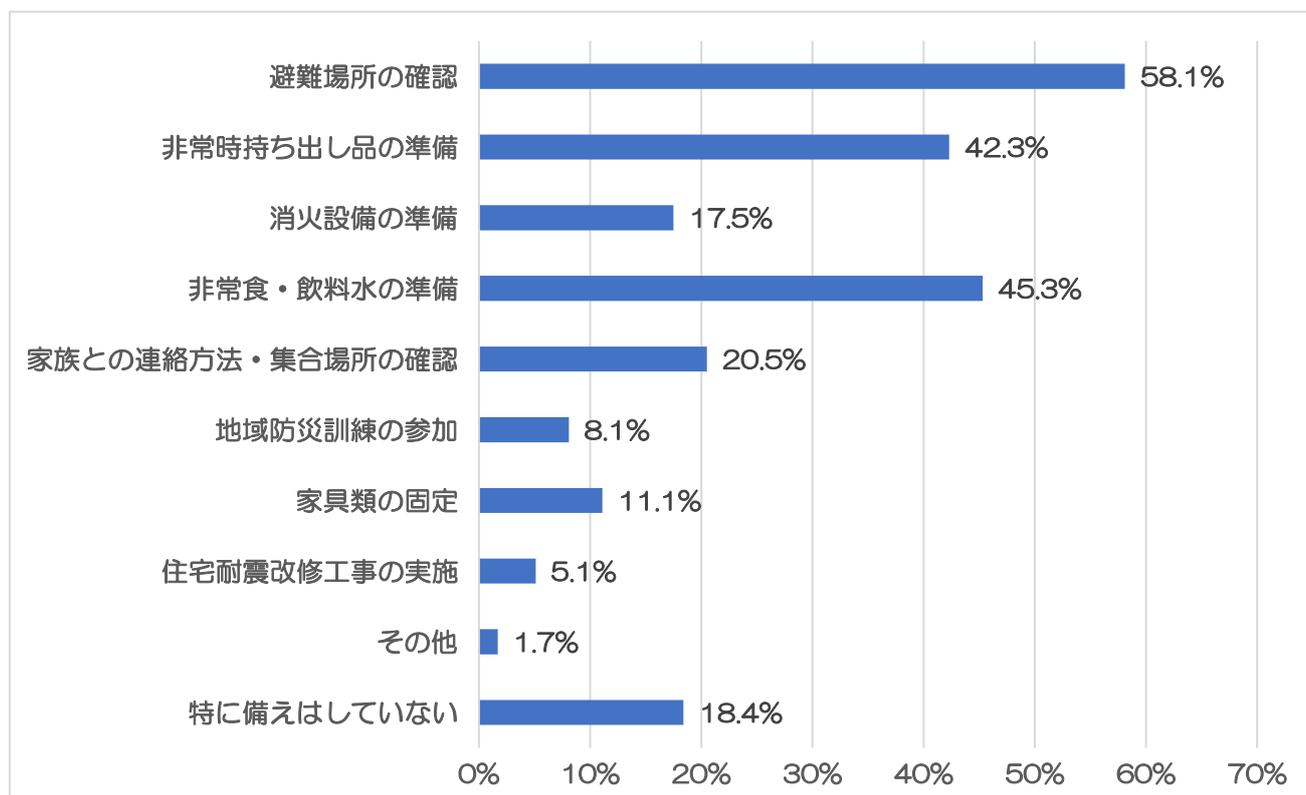
区分	人数	構成比
10代	4	1.7%
20代	8	3.4%
30代	50	21.4%
40代	64	27.4%
50代	56	23.9%
60代	30	12.8%
70代	19	8.1%
80代以上	3	1.3%
計	234	100%



Q1 あなたが、地震や風水害などの自然災害に備えて、ご自宅で行っていることは何ですか。【複数回答可】

選択肢	回答者数	構成比
① 学校や公園など身近な避難場所を確認している	136	58.1%
② 非常時持ち出し品（懐中電灯、ラジオ、衣類など）を準備している	99	42.3%
③ 消火器などの消火設備を準備している	41	17.5%
④ 非常食や飲料水を準備している	106	45.3%
⑤ 家族との連絡方法や集合場所を決めている	48	20.5%
⑥ 地域の防災訓練に参加している	19	8.1%
⑦ 家具類を固定している	26	11.1%
⑧ 住宅の耐震改修工事などを行っている	12	5.1%
⑨ その他	4	1.7%
⑩ 特に備えはしていない	43	18.4%

※構成比は、回答者（234名）に対する割合



n=234

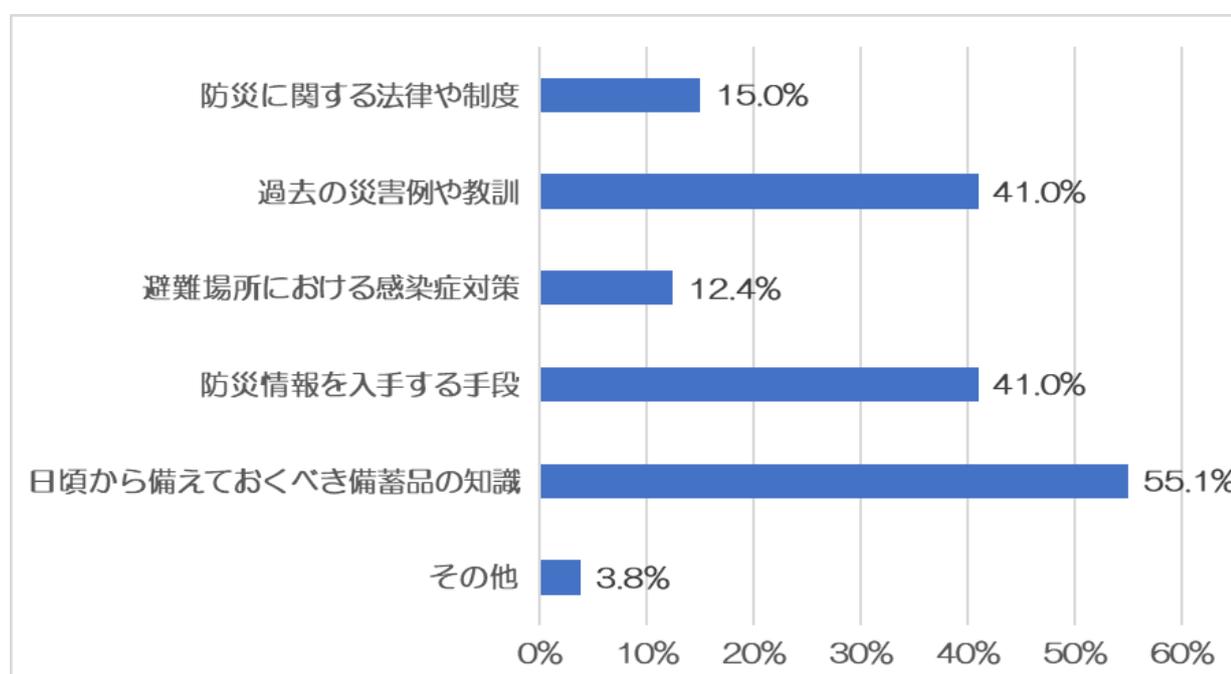
●その他の主な意見

- ・防災ラジオや防災関連アプリの利用

Q2 あなたが、多発する自然災害から自らの命を守る（自助）力を高めるため身に付けた
 いことは何ですか。【2つまで選択可】

選択肢	回答者数	構成比
① 防災に関する法律や制度	35	15.0%
② 過去の災害例や教訓	96	41.0%
③ 避難場所における感染症対策	29	12.4%
④ 防災情報を入手する手段	96	41.0%
⑤ 日頃から備えておくべき備蓄品の知識	129	55.1%
⑥ その他	9	3.8%

※構成比は、回答者（234名）に対する割合



n=234

●その他の主な回答

- ・負傷時の応急処置
- ・ペットを連れた避難準備
- ・安全な自宅避難、避難場所までの移動の方法